

■第四回会議～ワークショップ第三弾～

10月4日に市民活動サポートセンター内にて、第三弾となるワークショップを行いました。今回は、長岡京市ふるさとガイドの会さん、長岡京ソングライン実行委員会さん、NPO長岡京手づくりジャズの会さん、NPOつくしクラブさんという「地域文化」活動を行っている団体さんと、昨年度策定した協働マニュアルの改訂に向けて、意見を出し合いました。

では、出された意見の中から抜粋してご紹介します。

- コラムなどに有意義なことが書いてあり、読みやすい。
- 後半になるにつれ、文字が多くなっており、読みにくい。
- 場所の確保が困難なので、その点に工夫を加えてほしい。
- 企画の段階から市民を参加させてほしい。
- 共催や後援などのメリット、デメリットや定義を分かりやすく記載するべき。…などでした。

ワーキングメンバーのひとこと vol.③

杉山 裕美（情報管理課）



先日、協働で取り組まれているイベントに参加しました。それぞれの団体の知恵や個性が生かされたもので、さまざまなアイデアがちりばめられていました。実際に協働の取り組みに参加したり、市民団体さんから意見をいただいたりする中で、「協働」への理解が深まってきました。「協働って何？」と思っている人はまだまだ多いと思います。協働のことを知ってもらい、また活動の手助けとなるように、分かりやすいマニュアルを目指していきます。

【協働ってな～ぁに？その①】

協働についての疑問・質問を“長にゃん”が明快に答えます



事務所になるような活動場所が欲しいんだけど、どこかないかな？



長にゃん

長岡京こらさの中に「市民活動オフィスフロア」があるにゃ！月額3,000円で借りられるにゃん♪他の団体さんもいるから、情報交換もできたり、メリットもあるにゃ～。

◎協働マニュアルは市ホームページからご覧いただけます。

くらしのガイド→生涯学習・人権・市民活動→市民活動・参画協働→市民協働マニュアル

*協働に対する疑問・提案・思いなどは、お気軽に下記までお寄せください。

メールアドレス：shiminsankaku@city.nagaokakyo.kyoto.jp